

2013 BUSINESS REPORT

第104期 株主通信

平成25年2月1日 ▶ 平成26年1月31日

CONTENTS

- 1 ▶ 株式会社東京ドームの主なあゆみ
 - 2 ▶ 株主の皆様へ／連結業績ハイライト
 - 3 ▶ 当社グループの事業の概況
 - 4 ▶ 対処すべき課題
 - 5 ▶ セグメント別概況
 - 7 ▶ 連結財務諸表
 - 8 ▶ 会社の概要
 - 9 ▶ グループの主な営業所
 - 10 ▶ 株主ご優待基準・ご優待の内容
 - 11 ▶ トピックス
 - 14 ▶ 株主メモ
- 裏表紙 ▶ 特別口座で株式を保有されている株主様へ



株式会社 東京ドーム



株式会社東京ドームの主なあゆみ

1936/12/25 「株式会社後樂園スタジアム」(現株式会社東京ドーム)設立

1937/9 後樂園球場開場

1949/5 東京証券取引所に株式上場

1949/7 大阪証券取引所に株式上場

1949/10 後樂園競輪場開場

1955/7 後樂園ゆうえんち開業

1962/4 後樂園ボウリング会館全館開場
(現・青いビル)

1973/4 黄色いビル(場外馬券発売所、ボウリング場など)開場

1988/3 東京ドーム開場

1990/9 ㈱後樂園スタジアムを㈱東京ドームに社名変更

1990/12 プリズムホール開業

1992/7 屋内遊園地「ジオポリス」オープン

2000/6 東京ドームホテル開業

2003/4 後樂園ゆうえんちを東京ドームシティ アトラクションズに名称変更

2003/5 ラクア開業

2008/3 ミーツポート開業

2009/4 屋内遊園地「ジオポリス」リニューアルオープン

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

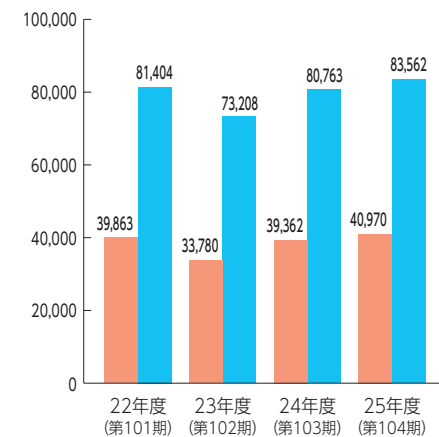
さて、当社は平成26年1月31日をもちまして第104期(平成25年2月1日から平成26年1月31日まで)を終了いたしましたので、ここに株主通信をお届けし、当社グループの事業の概況をご報告申し上げます。株主の皆様におかれましては、よろしくご高覧のうえ当社グループに対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



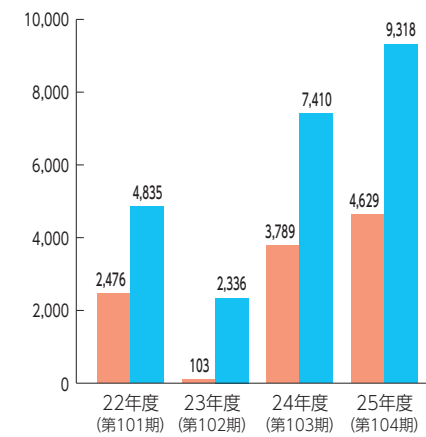
代表取締役社長
久代 信次

連結業績ハイライト

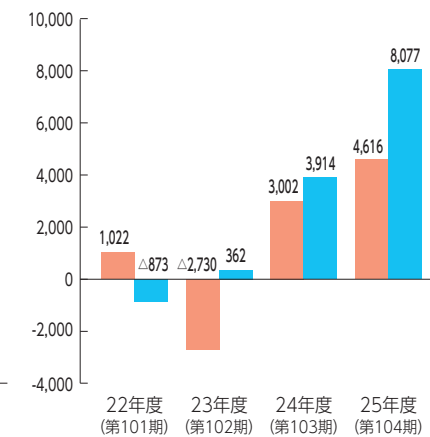
売上高の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移





当社グループの事業の概況 *記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策の効果もあって企業収益の回復を背景に、所得、雇用環境も改善傾向を示すなど、緩やかな回復基調で推移しましたが、海外情勢においては欧州債務問題が解消されず、周辺諸国との緊張状態が強まる状況にありました。消費全体では増加傾向にあるなかで、レジャーサービス関連への波及は明確にはなっておりませんが、円安の進行は、海外観光客を呼び込む一定の追い風になったものと考えられます。

このような状況のもと、当社グループは、平成23年2月から平成28年1月までを対象期間とする中期経営計画「起動」に総力を挙げて取り組みました。

当連結会計年度の主な取り組みといたしましては、東京ドームシティ（以下、TDC）における開発投資として、平成25年9月に野球・ゴルフ・ボルダリングの3つのエリアからなる屋内型スポーツコンプレックス「スポドリ!」をオープンしました。「ラクーア」においては開業10周年を契機に、温浴施設内のリラクゼーションエリアの改修やテナントの入れ替えを行い、お客様の滞在時間の延長と利便性の向上に寄与しております。

次に、アライアンスの推進については、大手駐車場運営会社との提携により最新設備を備えた駐車場にリニューアルし、スムーズな出庫や柔軟な価格施策など、お客様の好評を得ております。体験型ロールプレイングアトラクション「マジクエスト」においても外部コンテンツを活用し、新たな可能性を模索しております。

東京ドームでは開場25周年を記念して、読売ジャイ

アンツとの連携により、復刻ユニフォームを制作するなど、様々な企画を展開いたしました。

また、耐震改修促進法、ならびに東京都の定めた耐震改修促進計画に適切に対応するため、黄色いビルおよび青いビルに耐震補強工事を行っており、平成26年度中に完了する予定であります。

連結業績といたしましては、東京ドームで開催されたコンサートおよびコンベンションイベントが好調に推移し、加えて、ワールド・ベースボール・クラシック（以下、WBC）や読売ジャイアンツのリーグ優勝によるポストシーズンゲームの開催などによりTDC全体が活況を呈しました。また、東京ドームホテルをはじめとするグループホテルにおいても稼働率は上昇し、増収増益に寄与しております。

以上の結果、売上高は835億6千2百万円（前期比3.5%増）となり、営業利益は117億2千4百万円（前期比21.5%増）、経常利益は93億1千8百万円（前期比25.7%増）、当期純利益は80億7千7百万円（前期比106.3%増）となりました。



対処すべき課題

当社グループは、平成23年2月から取り組んでおります中期経営計画「起動」において、

- ①平成28年1月期の連結営業利益100億円
（平成26年1月期の連結営業利益90億円）
- ②平成28年1月期の連結有利子負債1,700億円
（平成26年1月期の連結有利子負債1,850億円）
- ③配当性向30%を目途とする配当の実施ならびに自社株買入消却

を経営目標として掲げ、この経営目標の達成のため、「収益逓減傾向からの脱却」を当社グループの最大の経営課題と認識し、これに将来の収益向上を勝ち得るための「新たな成長戦略の研究開発」と、それらを成し遂げるための「経営体質強化への取り組み」を加えた3つの経営課題を設定しております。

「起動」の3年目である当連結会計年度は、東京ドーム開場25周年、ラクーア開業10周年という節目の年に当たりましたが、前連結会計年度を上回る好業績となり、有利子負債も着実に削減した結果、連結営業利益117億2千4百万円、連結有利子負債1,727億6千9百万円となりました。

開発投資として、平成26年7月には宇宙をテーマにした科学館、宇宙ミュージアム「TeNQ（テンキュー）」をオープンする予定であります。当社ならではのエンタテインメント性を掛け合わせ、専門機関との提携により文化教養要素を取り入れ、幅広い年齢層の顧客や教育機関等の団体需要の創出を図って参ります。同時に、更なる安全性の向上のため、青いビルと黄色いビ

ルの耐震補強工事を継続して実施いたします。

また、今シーズン創設80周年を迎える読売ジャイアンツと引き続き連携して、より魅力あるイベントを企画し、更なる集客に努めて参ります。

既存施設の有効利用として、前期より取り組んでおります太陽光発電について、「松戸競輪場」のスタンド屋根に太陽光パネルを設置いたします。運転開始は平成26年7月を予定しており、当該施設で生み出された電力は、再生可能エネルギーの全量買い取り制度を利用して売電いたします。当社グループは、今後も引き続き、エネルギーおよび地球温暖化問題に積極的に取り組み、環境負荷の軽減と地域社会に貢献して参ります。

平成27年1月期は、近隣諸国との関係悪化による影響や消費税率引上げに伴う消費減退の懸念といった不透明要素はあるものの、景気の本格的な回復が期待されます。「起動」で掲げた課題を解決し、目標を達成するために、必要な施策をひとつひとつ実行し、残された期間でグループの企業価値向上を目指して参ります。

当社グループは、「お客様と『感動』を共有し、豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念を実践すべく、エンタテインメント・不動産賃貸・店舗施設運営の事業ミックスで成長する企業グループとして、今後もグループの総力を結集して事業に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りまして、より一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

東京ドームシティ事業 ● 東京ドーム、東京ドームシティ アトラクションズ、東京ドームホテル、ラクーア(スパ・フィットネス)、黄色いビル等

東京ドーム

東京ドームは、読売ジャイアンツのリーグ優勝に伴い開催されたポストシーズンゲームは合わせて3試合減少したものの、公式戦については1試合当たりの動員数が44,000人を超える高水準であったことに加え、WBCの開催やコンサートおよびコンベンションイベントを順調に受注したことにより、TDC内の直営の飲食店および野球・コンサートのグッズ販売も好調に推移し、増収となりました。

東京ドームシティ アトラクションズ

東京ドームシティ アトラクションズは、ジェットコースター「サンダードルフィン」の営業再開に伴い全エリアが稼働したことに加えて、ヒーローショーの好調もあり、増収となりました。

東京ドームホテル

東京ドームホテルは、TDCが活況を呈したことにより、宿泊・レストランの利用が高まりました。また、円安を背景にセールスエリアの拡充を行い、インバウンド旅行客を多数獲得し、合わせて、効率的な客室コントロールを行った結果、客室稼働率が開業以来最高を記録し、増収となりました。

ラクーア

ラクーアは、開業10周年リニューアルとして、温浴施設内のリラクゼーションエリアの改修やテナント入れ替えが奏功し、来場者が増加し、増収となりました。

黄色いビル

黄色いビルは、日本中央競馬会に賃貸している一部フロアの返還により減収となりましたが、その跡地に屋内型スポーツコンプレックス「スポドリ」を開業しております。

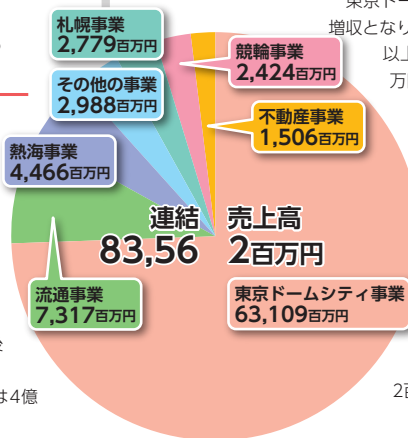
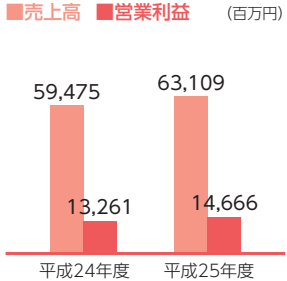
以上の結果、東京ドームシティ事業全体での売上高は631億9百万円(前期比6.1%増)、営業利益は146億6千6百万円(前期比10.6%増)となりました。



東京ドームシティ

主な連結子会社

【東京ドームホテル】(株)東京ドームホテル
【スパ・フィットネス】(株)東京ドームスポーツ
【その他】(株)東京ドームファシリティーズ/後楽園事業(株)



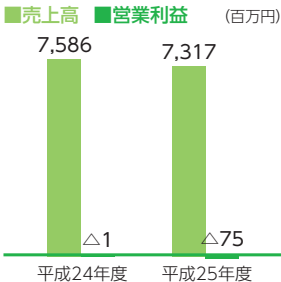
流通事業 ● ショッピング(化粧品・雑貨小売店)

化粧品を中心に各種雑貨を取り扱う「ショッピング」は、新店舗4店(アトレ吉祥寺店、シャパー本八幡店、なんばウォーク店、ルミネ有楽町店)のオープンがあったものの、関西地区において大阪梅田をはじめ大型商業施設開業の影響を受けたことから、減収となりました。

以上の結果、売上高は73億1千7百万円(前期比3.5%減)、営業損失は前期比7千4百万円の減益となり、7千5百万円となりました。



ショッピング



不動産事業 ● 賃貸等不動産の管理

松戸公産株式会社所有の賃貸オフィスビル「柿の木坂BMWビル」の通期稼働が寄与したものの、当社所有の「相模原ビル」における後継テナントの開業の遅れにより、減収となりました。

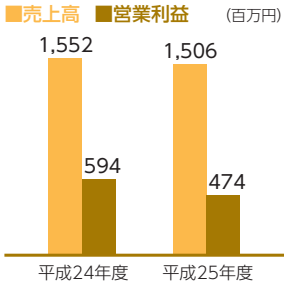
以上の結果、売上高は15億6百万円(前期比3.0%減)、営業利益は4億7千4百万円(前期比20.3%減)となりました。



柿の木坂BMWビル

主な連結子会社

【賃貸等不動産の管理】松戸公産(株)/後楽園不動産(株)

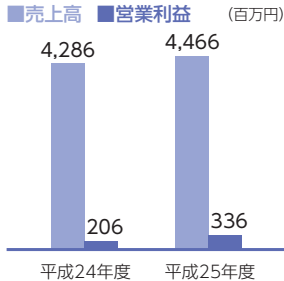


熱海事業 ● 熱海後楽園ホテル等

熱海後楽園ホテルは、個人、グループ、団体共に宿泊利用が増加し、増収となり、タワー館開業以来の最高利益を計上しました。

以上の結果、売上高は44億6千6百万円(前期比4.2%増)、営業利益は3億3千6百万円(前期比62.8%増)となりました。

主な連結子会社【熱海後楽園ホテル等】(株)東京ドーム・リゾートオペレーションズ



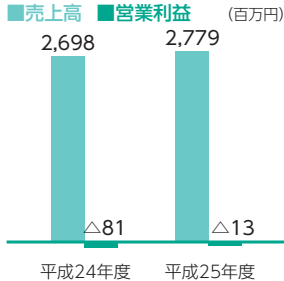
熱海後楽園ホテル

札幌事業 ● 東京ドームホテル 札幌

東京ドームホテル 札幌は、国内外からの来道者の増加を背景に、宿泊部門の好調により増収となりました。

以上の結果、売上高は27億7千9百万円(前期比3.0%増)、営業損失は前期比6千7百万円改善しましたが、1千3百万円となりました。

主な連結子会社【東京ドームホテル 札幌】(株)札幌後楽園ホテル



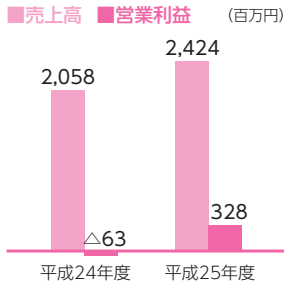
東京ドームホテル 札幌

競輪事業 ● 競輪場等

松戸競輪場においては、開催日数は減少したものの、全国的に車券売上が減少するなかで、記念競輪の車券売上の大幅な増加が寄与し、増収となりました。

以上の結果、売上高は24億2千4百万円(前期比17.8%増)、営業利益は3億9千2百万円の増益となり、3億2千8百万円となりました。

主な連結子会社【松戸競輪場等】松戸公産(株)



松戸競輪場

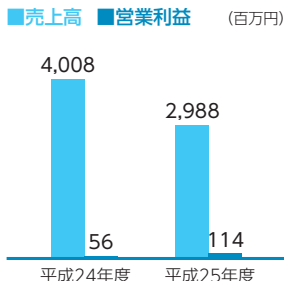
その他の事業 ● スポーツ施設運営受託等

平成25年3月に駐車場の管理、運営を行う東和工建株式会社を売却したことにより、減収となりました。

以上の結果、売上高は29億8千8百万円(前期比25.4%減)、営業利益は1億1千4百万円(前期比101.5%増)となりました。

主な連結子会社

【スポーツ施設運営受託等】(株)東京ドームスポーツ 【有価証券の保有・管理】オリンピック興業(株)
【その他】進商事(株)



指定管理スポーツ施設

連結貸借対照表 (概要)

単位：百万円

科 目	第104期 平成26年1月31日現在	第103期 平成25年1月31日現在
資産の部		
流動資産	21,357	19,247
固定資産	281,568	279,637
有形固定資産	240,540	245,189
無形固定資産	958	816
投資その他の資産	40,069	33,631
繰延資産	1,668	1,806
資産合計	304,595	300,690
負債の部		
流動負債	76,580	75,944
固定負債	153,582	163,291
負債合計	230,163	239,235
純資産の部		
株主資本	13,683	6,609
その他の包括利益累計額	60,748	54,845
純資産合計	74,432	61,455
負債純資産合計	304,595	300,690

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております

連結損益計算書 (概要)

単位：百万円

科 目	第104期 平成25年2月1日から 平成26年1月31日まで	第103期 平成24年2月1日から 平成25年1月31日まで
売上高	83,562	80,763
売上原価	66,424	65,306
売上総利益	17,138	15,456
一般管理費	5,413	5,810
営業利益	11,724	9,646
営業外収益	633	1,080
営業外費用	3,040	3,316
経常利益	9,318	7,410
特別利益	159	85
特別損失	1,155	2,007
税金等調整前当期純利益	8,322	5,488
法人税、住民税及び事業税	768	373
法人税等調整額	△523	1,200
当期純利益	8,077	3,914

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております

連結株主資本等変動計算書

第104期 (平成25年2月1日から平成26年1月31日まで)

単位：百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算差額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,038	777	4,188	△ 394	6,609	4,320	50,977	△ 452	54,845	61,455
当期変動額										
剰余金の配当			△ 954		△ 954					△ 954
当期純利益			8,077		8,077					8,077
土地再評価差額金の取崩			21		21					21
自己株式の取得				△ 71	△ 71					△ 71
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						5,839	△ 21	84	5,903	5,903
当期変動額合計	—	0	7,144	△ 70	7,074	5,839	△ 21	84	5,903	12,977
当期末残高	2,038	777	11,332	△ 465	13,683	10,160	50,956	△ 367	60,748	74,432

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております

社名

株式会社東京ドーム
TOKYO DOME CORPORATION

設立

昭和11年12月25日

本社

〒112-8575
東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL 03-3811-2111 (代表)

従業員数

810名

資本金

2,038,451,007円

発行可能株式総数

396,000,000株

発行済株式の総数

190,709,239株
(自己株式1,005,601株を除く)

株主数

16,192名 (自己株式1名を除く)

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	23,320	12.22
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	13,926	7.30
株式会社みずほ銀行	9,064	4.75
富国生命保険相互会社	8,553	4.48
株式会社竹中工務店	6,686	3.50
日本興亜損害保険株式会社	3,720	1.95
BNPパリバ証券株式会社	2,985	1.56
日本生命保険相互会社	2,935	1.53
三井住友信託銀行株式会社	2,556	1.34
朝日生命保険相互会社	2,489	1.30

(注)持株比率は、自己株式(1,005,601株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております

所有者別株式分布状況

証券会社
49名／3.62%

外国人
172名／12.59%

その他国内法人
299名／11.58%

個人・その他
15,631名／27.89%

金融機関
41名／44.29%

※パーセンテージは持株比率
(自己株式を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております)

役員

地位	氏名	担当又は主な兼職の状況
代表取締役社長 執行役員	久代信次	安全推進室担当
専務取締役 執行役員	北田英一	営業本部長 兼東京ドーム・プロパティ管理 担当
常務取締役 執行役員	本田顕治	営業本部副本部長 兼宣伝広告・営業推進担当 兼興行企画担当
常務取締役 執行役員	野村龍介	管理本部長 兼総務部・人事部・施設部・ 秘書室担当
常務取締役 執行役員	長岡勤	経営本部長 兼開発室・広報IR室担当
取締役相談役	林有厚	
取締役	秋山智史	富国生命保険相互会社取締役会長
取締役	森信博	
取締役	井上義久	朝日生命保険相互会社監査役
常勤監査役	祝田雅美	
常勤監査役	田中雅昭	
監査役	堤淳一	弁護士
監査役	野崎幸雄	弁護士
監査役	児玉幸治	一般財団法人機械システム振興 協会会長
常務執行役員	谷口好幸	審査法務担当兼審査法務部長
常務執行役員	山田幸雄	営業本部業務・営業環境管理担当 兼業務部長
常務執行役員	山田豊	経営本部グループ戦略室担当 兼グループ戦略室長
常務執行役員	西勝昭	営業本部東京ドーム部長
執行役員	小田切吉隆	管理本部財務部担当兼財務部長
執行役員	萩原実	営業本部アミューズメント・ スポーツレジャー担当 兼アミューズメント部長
執行役員	小野澤紀雄	営業本部飲食&物販担当 兼飲食&物販部長
執行役員	永田有平	営業本部興行企画部長
執行役員	柴田馨	営業本部ショッピング担当 兼ショッピング部長
執行役員	今岡裕継	営業本部ラクーア担当 兼ホール・ミーツポート担当 兼ラクーア部長



グループの主な営業所 (平成26年4月1日現在)

- 東京ドームシティ
- 〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
わくわくダイヤル(ご案内専用電話) 03-5800-9999
- 東京ドーム(全天候型多目的スタジアム)
 - 東京ドームシティ アトラクションズ
 - ラクア(天然温泉スパ、アトラクション、ショップ&レストラン、フィットネスクラブ)
 - ミーツポート(東京ドームシティホール、ショップ&レストラン)
 - 青いビル
 - 後楽園ホール
 - 黄色いビル
- 東京ドームボウリングセンター、スポドリ！
ウインズ後楽園(中央競馬)、オフト後楽園(南関東4競馬)
- プリズムホール(多目的イベントホール)
 - レストラン、ショップ 各店

テナントビル 松戸公産アドホック新宿ビル(東京都新宿区) 03-3354-2100
プチモールニツ木(千葉県松戸市) 047-374-5511

ショッピング(化粧品・雑貨小売店)

【東京23区エリア】		シャポー市川店	047-320-9280
アトレ恵比寿店	03-5475-8393	東武百貨店船橋店	047-425-0700
池袋サンシャインシティ店	03-5979-8690	丸井柏VAT店	04-7163-8871
マルイシティ池袋店	03-5957-5960	アトレ松戸店	047-364-7185
ルミネ有楽町店	03-5220-3910	川越アトレマルヒロ店	049-227-5065
銀座インズ店	03-3562-9710	ルミネ大宮店	048-631-0226
お茶の水サンクレール店	03-3293-9550	【関西エリア】	
東京ドームシティラクア店	03-3868-7066	京都ザ・キューブ店	075-365-8628
赤羽アピレ店	03-3905-2050	河原町オーパ店	075-255-8141
錦糸町テルミナ 2店	03-3624-2130	天王寺ミオ店	06-6770-1172
ルミネ北千住店	03-3879-1163	なんばマルイ店	06-7633-7932
阿佐ヶ谷ダイヤ街店	03-5327-3778	なんばウォーク店	06-6484-2556
ルミネ荻窪店	03-3393-5515	心斎橋オーパ店	06-6258-3907
【東京23区外エリア】		天満橋京阪シティモール店	06-4790-6201
アトレ吉祥寺店	0422-22-1486	淀屋橋odona店	06-6221-2977
国立駅店	042-574-7585	京橋京阪モール店	06-6356-3408
セリオ国分寺店	042-327-1066	ディアモール大阪店	06-6348-4634
町田モディ店	042-726-1180	梅田エスト店	06-6292-5715
【関東エリア】		京阪百貨店ひらかた店	072-861-3250
溝の口ノクティプラザ店	044-814-7524	ららぽーと甲子園店	0798-81-6802
東急百貨店たまプラーザ店	045-903-2156	川西モザイクボックス店	072-740-2544
横須賀モアーズシティ店	046-820-4451	【中国エリア】	
ルミネ藤沢店	0466-55-1525	広島アッセ店	082-568-9077
茅ヶ崎ラスカ店	0467-88-2888	岡山一番街店	086-232-1060
シャポー本八幡店	047-302-7581		

東京ドームホテルズ

東京ドームホテル(東京都文京区) 03-5805-2111
東京ドームホテル 札幌(北海道札幌市) 011-261-0111
熱海後楽園ホテル(静岡県熱海市) 0557-81-0041

ゴルフ

TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB(SYDNEY, AUSTRALIA) +61-2-9450-0155

競輪場

松戸競輪場(千葉県松戸市) 047-362-2181



東京ドームホテル 札幌



熱海後楽園ホテル



ラクア



株主ご優待基準・ご優待の内容 (平成26年4月1日現在)

ご優待の内容	ご所有株式数					
	1,000株以上	3,000株以上	4,000株以上	10,000株以上	30,000株以上	60,000株以上
① 野球株主証	—	—	巨人戦立ち見・日本ハム戦外野席1枚	巨人戦立ち見・日本ハム戦外野席1枚	巨人戦指定席C・日本ハム戦指定席1枚	巨人戦指定席A・B1枚または指定席C2枚・日本ハム戦指定席1枚
	対象	平成26年(2014年)に東京ドームで開催されるプロ野球ペナントレース(読売ジャイアンツおよび北海道日本ハムファイターズの主催試合)全試合 ※イースタン・リーグ、クライマックスシリーズ、日本シリーズ等は対象外 ※優待席満席の場合、立ち見				
② 東京ドームシティ アトラクションズ アトラクション(乗り物)券	—	5回	5回	10回	20回	20回
	有効期限	平成27年(2015年)3月31日まで				
③ スパ ラクア入館券	—	2枚	2枚	4枚	10枚	10枚
	有効期限	平成27年(2015年)3月31日まで				
④ 東京ドーム500円優待券	6枚	6枚	6枚	6枚	20枚	20枚
	有効期限	平成27年(2015年)3月31日まで				
⑤ スパ ラクア割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成27年(2015年)3月31日まで				
⑥ 東京ドームホテルズ 宿泊割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成27年(2015年)3月31日まで				
⑦ 東京ドームホテルズ 飲食割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成27年(2015年)3月31日まで				
⑧ 松戸競輪場株主証(一般入場料1名様分無料)	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
	有効期間	平成26年(2014年)4月1日から平成27年(2015年)3月31日まで				

宇宙ミュージアム『TeNQ(テンキュー)』7月オープン

いろいろな視点から心地よく宇宙を楽しめる施設、宇宙ミュージアム『TeNQ(テンキュー)』が2014年7月にオープンします。当施設は「宇宙を感動する」をコンセプトとし、これまでとは違った視点から、「なるほど!」「もっと知りたい!」「誰かに話したい!」という知的好奇心を刺激する空間を提供します。

宇宙ミュージアム『TeNQ』は楽しみながら、知識を深めることができる8つのエリアから構成されており、各エリアで新しい宇宙との出会いをお楽しみ頂くことができます。

名 称：宇宙ミュージアム『TeNQ(テンキュー)』

場 所：東京ドームシティ内 黄色いビル6F

開 業 日：2014年7月8日(火) 予定

営業時間：平日11：00～21：00

土日祝・特定日10：00～21：00

※最終入館20：00

料 金：一般1,800円

大学・高校・専門学校生1,500円

小・中学生・未就学児(4歳以上)1,200円

シニア(65歳以上)1,200円

※映像、音響、暗転のため、4歳未満は入館をお断りします

施設面積：約2,600㎡

施設構成：サイエンスラボ、大型円形高解像度シアター、導入コンテンツ、映像演出空間、サイエンスゾーン、バラエティコンテンツ、企画展、ショップなど

特 徴：幅広い可能性を持ちながら、捉えにくかった宇宙を、“感動”を通じ、自分の身近なものとして心地よく楽しめるエンタテインメント・ミュージアム。学術や本物に裏づけされた「宇宙の真理」と、宇宙から得たインスピレーションによる「人間のイマジネーション」をエンタテインメントとして表現し、好奇心をかきたてます。「ミュージアム」と「エンタテインメント性」を掛け合わせた感動空間と、東京大学総合研究博物館をはじめとした専門機関とのアライアンスなどにより、大人一人でも楽しめる本物志向の空間に仕上がっています。



屋内型スポーツ施設『スポドリ!』情報

スポドリ!「東京ドーム野球塾」元読売ジャイアンツ・酒井純也が新コーチに就任

2013年10月に『スポドリ!』内に開校した「東京ドーム野球塾」では、読売ジャイアンツで投手として活躍した酒井純也を新たにコーチに迎え、2014年4月より、「投手育成クラス」を新設しました。

酒井コーチは1998年にジャイアンツに入団し、2002年に初勝利を挙げるなど、プロ通算1勝4敗の成績を残しました。また、ジャイアンツ退団後は社会人野球でも活躍し、2009年の都市対抗野球大会に出場するなど、プロ・アマを通し豊富な投手経験を持っています。

東京ドーム野球塾は、昨秋の開校以来、同じくジャイアンツOBの梅田浩塾長兼コーチのもと、主に小中学生を対象に技術面はもちろん、スポーツマンシップの大切さを唱え、精神面の教育も重視し指導を行っています。今回の投手育成クラス新設により、投手志望の受講生にもきめ細かい指導を行えるようになりますが、打撃に特化したクラスも新設する予定です。今後も投手、野手それぞれの受講生に対し、技術・精神両面にて親切・丁寧かつ的確な指導を行います。

『スポドリ!』施設概要

場 所：東京ドームシティ内 黄色いビル3F

営業時間：10：00～22：00(年中無休) ※ゴルフエリア平日8：00～22：00、土日祝9：00～22：00

料 金：一般利用

・野球エリア(バッティングコーナー・ピッチングコーナー)／1プレー400円

・ゴルフエリア／1打席50分2,500円～

・ボルダリングエリア／1日1,700円(学生料金等、各種割引有り) ※初回は要登録料(800円) ※シューズ持ち込み可



会員利用 ※会員利用料金の他に入会金が必要です

- ・野球塾生／月4回12,600円～
- ・ゴルフフレンジ会員／1日50分(予約制)7,000円～
- ・ゴルフスクール会員／月4回(予約制)14,800円～など

施設面積：約2,600㎡

T E L：03-3812-4415



『BALL PARK STORE(ボールパークストア)』オープン

2014年3月1日(土)、プロ野球グッズを幅広く取り扱う『BALL PARK STORE(ボールパークストア)』が、東京ドーム21ゲート横(ベースボールショップ「TO:DO」跡)にオープンしました。

『BALL PARK STORE』は、“For All Baseball Fans”をコンセプトに、東京ドームを本拠地とする読売ジャイアンツをはじめプロ野球全12球団のグッズやMLB関連、東京ドームオリジナル商品等を取り揃えた、総合ベースボールグッズショップです。



名 称：BALL PARK STORE(ボールパークストア)

場 所：東京ドーム21ゲート横

営業時間：10：00～19：00

※野球開催有無・季節・曜日によって異なります
※年中無休

T E L：03-3817-6127

証 券 コ ー ド 9681

事 業 年 度 2月1日から翌年1月31日まで

定 時 株 主 総 会 4月

基 準 日 定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日
中間配当 7月31日
その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(ホームページアドレス) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公 告 の 方 法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

住所変更、単元未満株式の買取・買増のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

〈特別口座で株式を保有されている株主様へ〉

株券電子化制度の開始により、当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)をお持ちの株主様を中心に、「**特別口座**」が開設されています。**特別口座でお持ちの株式は、証券取引所で売買することができません**。対象の株主様には、以下のお手続きをお勧めしています。

■ 単元未満株式の買取請求制度～単元未満株式をお持ちの場合～

単元未満株式をお持ちの株主様は、単元未満株式の買取請求制度をご利用いただけます。たとえば、400株をお持ちの株主様は400株の買取を、1,600株をお持ちの株主様は600株の買取を手数料無料で当社に対して請求することができます。

お手続き方法は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

※買取の価格は、買取請求書類が三井住友信託銀行に到着した日における東京証券取引所の終値(その日に売買がないときは、その後最初になされた売買取引の成立価格)に、買取請求株式数を乗じた金額となります

■ 証券会社の口座への振替

特別口座でお持ちの株式を、ご自身の証券口座に振替えていただくことができます。証券口座に振替えた単元株式は、証券取引所で売買することができます。

お手続き方法は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

※証券口座をお持ちでない株主様は、新たに証券口座を開設していただく必要があります
お手続きは直接証券会社へお問い合わせください

Q 特別口座が開設されたかどうかわかりません。

A 三井住友信託銀行までお問い合わせください。特別口座の開設状況や必要なお手続きを
通話無料でご案内します。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031(フリーダイヤル)

※電話照会先受付時間：土・日・祝祭日を除く9:00～17:00



株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号

TEL 03(3811)2111(代表)

東京ドーム 企業情報サイト <http://www.tokyo-dome.jp>